

SDGダイアログ:グローバル企業と 2030アジェンダ

2017年4月20日

CDPの活動

CDP事務局
ジャパンディレクター
森澤 充世

CDPの概要

- ▼ CDP は2000年に設立した国際的な非営利団体であり、気候変動、水、森林に関する主要な情報やデータを集め、投資家や企業、政府に提供することをミッションとしている
- ▼ CDP は、ロンドン、ニューヨーク、パリ、ベルリン、ジュネーブ、ストックホルム、ワルシャワ、ダブリン、ミラノ、サンパウロ、ニューデリー、北京、香港、シドニーそして東京に拠点を有している
- ▼ CDPは、毎年、「CDP署名機関」である機関投資家や、「CDPサプライヤーメンバー企業」に代わり、「世界の上場している上位企業」や、「メンバー企業が選定した取引先企業」に対して、気候変動・水・森林に関する標準化された質問書を送付し、回答を要請している

CDPの活動: ナチュラルキャピタルの開示要請

2010年にCDPウォーター、2013年にCDPフォレストを開始し、2013年名称をカーボン・ディスクロージャー・プロジェクトからCDPへ変更した。

CDP気候変動

- カーボン情報開示要請 (2002年～)

CDP ウォーター

- 水の情報開示要請 (2010年～)

CDPフォレスト

- 森林の情報開示要請 (2013年～)

FOREST
FOOTPRINT
DISCLOSURE

CDP シティ

- 自治体の気候変動・水の情報開示要請 (2011年～)

Collaborative Action on Climate Risk
Supply Chain Report 2013-14



- サプライチェーンの情報開示要請 (2008年～)

CDPはSDGs達成のツールとして活用できる

CDPがSDGsに関連する項目

6 CLEAN WATER AND SANITATION



(6) 水 : 全ての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する

7 AFFORDABLE AND CLEAN ENERGY



(7) エネルギー : 全ての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する

11 SUSTAINABLE CITIES AND COMMUNITIES



(11)自治体: 包摂的で安全かつレジリエントで持続可能な都市及び人間居住を実現

12 RESPONSIBLE CONSUMPTION AND PRODUCTION



(12) 購買: 持続可能な生産消費形態を確保する

13 CLIMATE ACTION



(13) 気候変動: 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる

15 LIFE ON LAND



(15) 陸域生態系: 陸域生態系の保護、森林の持続可能な利用を促進し、生物多様性の損失を止める

WE MEAN BUSINESS: 産業界・投資家のリーダーシップを促進



530

Companies



>US\$8.1Trillion

Total Revenue



183

Investors



>US\$20.7Trillion

Assets Under
Management



1162

Commitments

**WE MEAN
BUSINESS**



THE B TEAM

THE CLIMATE GROUP



産業界・投資家のリーダーシップを促進

▼ 事業会社対象



SBTを設定する



2020年までにサプライチェーンからコモディティ由来の森林破壊をなくす



カーボン・プライシングを導入する



短寿命気候汚染物質 (SLCP) を削減する



購入電力100%を再生可能エネルギーにする



エネルギー生産性の改善



気候変動政策と責任ある協働を行う



水のセキュリティを改善する







メインストリームの財務報告書で気候変動について報告する



持続可能な燃料の市場を成長させる

産業界・投資家のリーダーシップを促進

▼ 投資家対象

-  モントリオールカーボンプレッジに署名し、投資のポートフォリオにおけるカーボンフットプリントの透明性を高める
-  ポートフォリオにおけるカーボンフットプリントの削減（ポートフォリオ脱炭素化連合へ参加）
-  低カーボンアセットへの投資
-  フィデューシャリーデューティーとして、メインストリームの財務報告書で気候変動について報告する